|  |  |
| --- | --- |
| ホットライン |  |
|  |

令和　　年　　月　　日

４コースをはじめる前に

○○○中学校

　学習は、予定通り進んでいることでしょう。

　１・２年の復習となると、すっかり忘れてしまっていることも多いと、今さらながら反省することもあると思います。

　しかし、だれでも完ぺきに覚えている人なんていません。はじめはだれでも０(ゼロ)からスタートしているのです。０からスタートしていろいろなことを覚え、理解していくのです。人によって差があるのは、その間の努力のちがいです。

|  |
| --- |
| １つ１つ確実に覚え、理解を！ |

　「学問に王道なし」という言葉があります。何の努力もしないで、学問を修めたことにはなりません。勉強に楽な道はありません。１つ１つコツコツと覚え、理解し、その積み重ねが大きな結果につながっていくのです。

　今回は、ちょっと趣向を変えてクイズ。途中で投げ出すことなく、全問解けるか。

①次の□には、１～９の数字が入る。４、５、６を除いて数字を入れ、縦に足しても、横に足しても、斜めに足してもその３つの数字の和が15になるようにしなさい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | ４ |
|  | ５ |  |
| ６ |  |  |

②次の　　に＋か－の記号を入れて式を作りなさい。

８　　７　　６　　５　　４　　３　　２　　１＝６

③24チームがトーナメント方式で試合を行うことになった。優勝が決定するまでに、全部で何試合するか。

※答えは、５コースの前に発表します。

|  |
| --- |
| 中学３年生の受験生にとって、今の時期はどんなに大事な時か。ボーッとしている時間はないはずだ。今日１時間無駄にしたから、明日取り返そう、としてもなかなか難しい。そうした気持ちが、取り返しのつかない無駄な時間の積み重ねを作ってしまうものだ。  時は金なり  　ある学校では、「ノーチャイムデー」を作っている。これは生徒会の提案である。  「チャイムを鳴らさないで１日を過ごすと、チャイムが無いとどれだけ不便か身をもって知ることができる。その結果、おのずと時間に気をつけチャイムを守るようになるだろう」ということから設けたものである。  　その結果、たいへん緊張感をもって時間を気にするようになったという話である。家庭に帰ってからの勉強では、自分がすべて主役。時間を守るのも、ルーズになるのも、計画に沿って学習するのも、しないのも。  　また、ある学校では「チャイム」自体がない。授業の始めと終わりに鳴るあの「キンコンカーンコン～」のチャイムが全くないのだ。  　時間を守るという基本的な生活習慣は、人間のあらゆる行動の基礎になる。他人からいわれて身につけるのではなく、１人１人が自覚してこそ本物になるのだ。  　そこで、この学校では、生徒が時計を見て次の行動を判断できるようにしたのだ。  　また、この学校の先生は、「生徒たちは遅かれ早かれ社会に出ていくが、学校と違って社会にはチャイムがない。他から指摘されて行動するような受け身の人間ではなく、自らの意志と力で自分の態度を決められる、自主的・自発的な人間に育ってほしい。」とおっしゃっている。 |

メモ

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |